

■日刊建設産業新聞（2014年3月3日付）

オリエンタルコンサルタンツ 小学生対象に出前講座 インフラ整備の意義など伝える



## 「小学生対象に出前講座

オリエンタルコンサル

インフラ整備の意義など伝える

タントはこのほど、福岡県筑紫野市の原田小学校4年生50人を対象に、「インフラ整備の意義・コンサルタントの役割」につ

いて出前講座を実施した

II写真。

同社は、13年12月に全

社会的な取り組みとして、

「情熱とやりがいプロジェクト」を立ち上げ、社員

理解してもらつた。

児童からは、「道路や

橋などのインフラの大切

さがよく分かった」「コ

ンサルタントという仕事

はおもしろそう」などの

感想が寄せられた。

の施策の一つである「仕事をそのものが社会貢献」というコンサルタント企業の魅力、やりがいを伝えていくこととして、出前講座を実施した。

出前講座では、具体的な道路が完成するまでの調査、設計の流れについて、写真等を用いて分かりやすく伝えた。出前講座を通して、道路や橋などのインフラが、身近な暮らしの中になくてはならないものであることを理解してもらつた。

児童からは、「道路や橋などのインフラの大切さがよく分かった」「コンサルタントという仕事はおもしろそう」などの感想が寄せられた。

今後も、全国各地で出前講座を開催し、社会資本整備の意義やコンサルタントの役割の理解促進に向けた取り組みを進めしていく。